

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

医療機関コード	1314314407					
病院名	公立昭和病院					
所在地	東京都小平市花小金井8-1-1					
管理者氏名	院長 坂本 哲也					
病床数	一般	療養	感染症	精神	結核	合計
	479床	0床	6床	0床	0床	485床
承認年月日	平成22年8月25日					

II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	イ 紹介率65%以上、かつ逆紹介率40%以上	
紹介率	① / (② - (③ + ④ + ⑤))	75.9 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	17,569 人
	②初診患者数	31,385 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	6,503 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	1,739 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0 人
逆紹介率	⑦ / ② - (③ + ④ + ⑤)	104.6 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	24,214 人

2 共同利用の実績

(1) 共同利用の体制等

利用医師等登録制度の担当者役職	地域医療連携室 主任
登録医療機関数	273 件
うち開設者と直接関係のない医療機関の数	273 件

(2) 共同利用状況

共同利用を行った医療機関の延べ数	549 件
共同診療件数	125 件
高額医療機器共同利用件数	116 件
共同利用病床数	5 床
共同利用病床利用率	59.9 %
共同利用可能な医療機器	CT・MRI・RI等
共同利用可能な施設等	講堂 北館ホール 図書室 放射線施設等

3 救急医療の提供の実績

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	8,196 (6,503)
救急搬送以外の救急患者数	4,673 (1,739)
合計 (うち初診患者数)	12,869 (8,242)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 重症救急患者の受入体制

重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設	救急外来 (診察室、処置室)、各種画像検査室、検体検査室、各種生理検査室 手術室
優先使用可能な病床数	28 床
専用病床数	28 床

(3) 通常の当直体制以外における重症救急患者の受入体制状況

通常の当直体制以外における体制確保の有無	有	
	常勤	非常勤
医師数	4人	0人
うち専従数	4人	0人
看護師数 (准看護師含む)	9人	0人
うち専従数	9人	0人
薬剤師数	2人	0人
うち専従数	0人	0人
診療放射線技師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床検査技師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床工学技士数	1人	0人
うち専従数	1人	0人
上記以外の従事者数	5人	0人

(4) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修体制

研修委員会の有無	有
研修委員会の名称	教育研修委員会
研修プログラムの有無	有
研修指導者数	149 人
研修施設	講堂 WEB

(2) 研修実績

地域の医療従事者への研修会開催回数	16 回
うち医師以外の医療従事者を対象とした研修会	5 回
研修会延べ参加人数	667 人
うち院外のみの延べ参加人数	388 人
症例検討会の開催回数	2 回
医学・医療に関する講習会の開催回数	16 回
研修の内容	放射線治療・化学療法に関する研修・連携パス連絡会・院内感染対策に関するカンファレンス・医療連携講演会 (看護部)・臨床研究発表会・多摩微生物ネットワーク・西東京糖尿病療養指導・臨床検査研究会

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	診療情報管理委員会委員長
管理担当者	事務局医事課長
診療に関する諸記録の管理方法	保管場所：看護部、総務課、薬剤部、検査科、医事課 管理方法：日誌は日付順、所属毎に分類管理。診療記録は電子カルテ管理
病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	保管場所：看護部、医事課、地域医療連携室、各研修の庶務担当部署。 管理方法：所属毎にデータ及び紙管理。

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	診療情報管理委員会委員長		
閲覧担当者	事務局医事課長		
閲覧方法	医事課にて事前手続き		
前年度の総閲覧件数			31 件
閲覧者別延べ件数	医師		0 件
	歯科医師		0 件
	地方公共団体		0 件
	その他		31 件

7 委員会の開催実績

委員長の役職等	公立昭和病院 院長		
委員数			29 人
	うち院外		20 人
委員会の開催回数			2 回
委員会の概要	第29回公立昭和病院運営協議委員会（令和6年6月21日）第30回公立昭和病院運営協議委員会（令和6年12月6日） ・紹介・逆紹介に関する報告・共同利用機器実績報告・臨床研究発表会報告・東京ルール実績報告 ・令和6年能登半島地震への災害派遣について・心房細動の最前線		

8 患者相談の実績

相談を行う場所	医療福祉相談室、がん相談支援センター、患者相談窓口		
主たる相談対応者	看護師長、係長、主任、主事		
相談件数			37,230 件
相談の概要	がん相談、受診相談、入院援助、退院援助、療養上の問題調整、経済問題調整、教育問題調整、教育問題調整、家族問題援助、心理・情緒的援助、医療における人権擁護、ご意見・要望・苦情等		

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	機関名：日本医療機能評価機構 初回認定日：平成29年2月3日

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ：診療体制、診療実績、連携医療機関等の情報を掲載 ・院外広報紙：病院の機能、実績、医療に関する知識を深める情報を提供 ・連携室だより：医師会、連携登録医向けに診療体制や受入情報、研修会情報等を提供

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の人員体制、取組状況等の概要	<p>地域医療連携室に医療社会福祉士5名、看護師2名を配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退院調整、転院調整・在宅支援及び調整・ホスピス、在宅医への案内 ・その他の地域医療機関や介護サービス事業所等の連携調整

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	<ul style="list-style-type: none"> ○策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 <ul style="list-style-type: none"> ・脳卒中連携パス・胃がん連携パス・大腸がん連携パス ○地域連携クリティカルパスを普及させるための取組 <ul style="list-style-type: none"> 地域の医療機関と講演会、勉強会を開催し、連携パスの継続的な運用を行なっている。